

西部支部だより 第128号

平成25年4月26日発行
(公財)鳥取県産業振興機構 西部支部
E-mail:kseibu@toriton.or.jp



西部支部 企業支援グループ スタッフ紹介



新年度を迎え西部支部も人事異動がありました。新しいスタッフのもと、会員の皆様をはじめ県内の企業の皆様のお役に立ちますよう努めてまいりますので、よろしくお願いたします。



支部長	谷口 和男
グループ長	影岡 英二
食品担当マネージャー	大野 良幸
企業取引コーディネーター	宮本 俊幸
創業支援センター副グループ長 兼 リサイクル産業チーム長	薩 洋一
リサイクルコーディネーター	岩山 悟
エコカーマネージャー	生田 清敏
エコカースタッフ	大江 正則
特許流通コーディネーター	西村 隆之
6次産業化サポートセンター企画推進員	下岡 真
最低賃金相談コーディネーター	古谷 賢治
事務職員	森下 佳奈恵

着任挨拶

企業支援グループ長

かげおか えいじ

影岡 英二



4月1日付けの人事異動で西部支部に米子市から派遣されました影岡英二と申します。米子市では観光に長らく従事しておりましたが、商工関係には携わっておりませんでしたので、一から勉強して参りたいと思います。機構の職員として皆様のお役に立てるように頑張りますので、ご指導いただきますようよろしくお願いいたします。

新任挨拶

知的所有権センター 特許流通コーディネーター

にしむら たかゆき

西村 隆之



4月1日から「知的所有権センター 特許流通コーディネーター」を担当させていただきます。知的財産に関しましては、メーカーの一員として、長年、特許の出願及び取得の経験がございます。新製品開発に当たり、画像処理を中心とした設計/製造作業を手掛けて来ました。身体の五感の中で、視覚画像情報が脳内活動の8割にも及ぶと云われていますので、他分野でも応用範囲が広いと認識しています。この経験を生かし、知財ニーズと、特許やノウハウによるシーズと結び、新商品/事業への発展支援、特許出願手続き/契約関係/海外向けの助言やフォロー、市場化の為のビジネスプラン相談や資金調達情報提供、商品の売り先探索/紹介、流通フェアなど公的な企画や運営など、皆様に貢献させていただきたく励みますので、宜しくお願い致します。

☆☆☆☆ 大山会の県外企業視察に随行しました ☆☆☆☆

大山会(高島主男会長)は、1988年4月に鳥取県中小企業振興公社(現鳥取県産業振興機構)の声かけで設立され、会の名称は中国地方最高峰の大山からとったもので、10社が参加し組織化した異業種交流の任意グループです。

同会は毎年県外の先進的な企業を視察し、見識を深めておられますが、今回は鳥根県の企業を2社視察されるので、西部支部長の谷口が随行させていただきました。

視察メンバーは7社8名と谷口の9名で、日程は3月26日午前に株



ホシザキ電機(株)鳥根工場



株式会社出雲村田製作所

式会社出雲村田製作所、同日午後にホシザキ電機株式会社鳥根工場を視察しました。

両社とも先進的な技術を保有し、世界的に非常に競争力の高い製品を生産されており、安定した力強い成長を遂げておられます。今回の視察に対し、大変ご丁寧に迎え入れていただき、丁寧な会社説明をいただきました。また、工場内の見学も詳しく説明していただきながら十分に対応いただきました。

今回の参加者は、春の爽やかな日差しの中で充実した企業視察に大変満足し、今後の企業活動に活かすことを祈念して視察企業を後にしました。